

行政評価事務事業一覧

【まちづくりの目標5_人権・協働・社会教育・文化・スポーツ・コミュニティ】

施策 5-6_男女共同参画社会の形成

基本計画		事業番号	細事業名称
5-06-01	男女共同参画社会の推進	02278_01	男女共同参画推進事業
5-06-02	DV対策の推進	03467_01	DV対策推進事業
5-06-02	DV対策の推進	03467_02	新居浜ほっとねっと補助金

令和6年度事務事業評価表

I 基礎情報			事後評価	2024	02278_01		
事業名(行目名称)		男女共同参画推進費	細事業名	男女共同参画推進事業			
総合計画	まちづくり	人権・協働・社会教育・文化・スポーツ・コミュニティ	施策	男女共同参画社会の形成			
	基本計画	男女共同参画社会の推進	担当課	男女参画・市民相談課			
II 事務事業の実施概要							
事務事業内容	対象(誰・何を)	市民	数値	113466人			
	手段(どうやって)	<ul style="list-style-type: none"> ・市政だより特集号等での市民へ啓発ほか ・いいま女性ネットワーク定例会の開催(毎月1回)、男女共同参画社会づくりについての調査研究・講座への参加、活動報告書の作成 ・講演会等の開催を通して男女共同参画社会形成への意識の高揚と実践力をつけるため、女性連合協議会の活動を補助 					
	目的(どんな状態にしたいのか)	<ul style="list-style-type: none"> ・国・県と歩調を合わせ、啓発活動や講座等の実施を通じて、男女共同参画社会についての理解を促進させる。 ・男女共同参画社会づくりを推進する若手・中堅女性リーダーの育成及び女性のエンパワーメントの向上。 ・男女共同参画社会づくりを推進するため、女性の自立と社会参画を促進する。 					
III 投入費用							
実施年度		令和5年度 決算額(千円)	令和6年度(千円)			令和6年度事業の主な経費(千円)※当初予算ベース	
			当初予算額	年度末予算額	決算額		
経費		312	822	822	514	<ul style="list-style-type: none"> ○報償費 75千円 ○旅費 17千円 ○需用費 142千円 ○役員費 208千円 ○負担金補助及び交付金 380千円 	
財源	県・国支出金	0	0	0	0		
	地方債		0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	312	822	822	514		
IV 指標							
成果指標名(計算式)			令和4年度	令和5年度	令和6年度中間値	令和6年度	令和7年度
委員会、審議会等への女性の参画率(%)		目標値	40	40	40	40	40
		実績	32.2	32.5	30.9	32.4	—
V 事中評価							
評価視点		妥当性	高い	有効性	高い	効率性	やや高い
事業が半年経過し生じた課題等		事業の方向	現状のまま維持する				
<p>審議会等への女性の参画率は、年度当初は32.5%であったが、令和6年9月1日時点で30.9%と下落している。大きな要因としては、新規委員会が男性22名のみで構成されていたり、婦人防火クラブの人数が20名ほど少なくなったことなどが挙げられる。脱ゼロ(女性委員のいない審議会をなくすこと)やプラスワン(女性委員を1人以上増やすこと)の呼びかけを各担当課に行っているが、充て職を外すことが出来なかったりとなかなか参画率の増加は難しい状況である。また、女性人材バンクについては、登録者が昨年度比で1名増加し、他課からの人材バンク利用で2名が審議会委員となった。引き続き、女性委員の少ない審議会等を中心に、女性人材バンクの活用を呼びかけたい。</p> <p>いいま女性ネットワークは今年の6月に第13期委員が選任され、月1回講座の受講を中心とした定例会を実施している。引き続き、委員が女性リーダーになるにあたってのスキルアップとなる講座を開催していく。</p>							
翌年度予算の要求方針(改革・改善案等)		予算の方向	現状維持				
<p>審議会については、ここ数年女性の参画率が横ばいであり、中間目標である令和7年度末までに40%を達成するには困難な状況にある。女性が審議会に参加しやすくなるよう、審議会等での託児サービスの導入をここ数年検討しており、導入に向けての準備を進めていく。</p> <p>いいま女性ネットワークは公開定例会、女性連合協議会はフォーラム、男女共同参画社会づくり講演会等を定期的に開催しており、盛況かつ男女共同参画社会づくりにつながる有効的な事業であるため、今後も予算要求を行い、事業を実施する。</p>							
VI 事後評価							
成果		総合評価(令和6年度)	A:計画通りに事業を進めることが適当				
<p>昨年度に引き続き、女性連合との共催による男女共同参画社会づくり講演会及び新春特別講演会を開催し、多くの市民が参加して男女共同参画社会づくりに向け学びを深める機会となった。</p> <p>また、女性ネットワークについては第13期を迎え、委員13名が月1回集まり、女性リーダーを目指すために必要なスキルアップ講座等を受講した。女性の審議会等への参画については、年度後半に学校運営協議会の女性数が10名増えるなどで参画率が上昇したが、最終的には前年度比0.1%減の32.4%となった。令和7年度末までに40%を達成するため、各審議会担当課に女性人材バンクを活用するよう促すなどの取組強化が必要である。</p> <p>今後も計画通りに事業を進め、男女参画社会の実現に向け、市政だよりや出前講座等も活用しながら、市民に対する周知啓発を図る。</p>							

令和6年度事務事業評価表

I 基礎情報			事後評価	2024	03467_01	
事業名(行目名称)		DV対策推進費	細事業名	DV対策推進事業		
総合計画	まちづくり	人権・協働・社会教育・文化・スポーツ・コミュニティ	施策	男女共同参画社会の形成		
	基本計画	DV対策の推進	担当課	男女参画・市民相談課		
II 事務事業の実施概要						
事務事業内容	対象(誰・何を)	市民		数値	113,466人	
	手段(どうやって)	配偶者暴力相談支援センターで、市民の身近な相談窓口としてDV被害者の相談を受け、庁内各課を含めた関係機関と連携し、相談者の生きる力の回復、自立支援を行う。また、必要な時には、緊急避難支援及び緊急一時保護を実施することにより、生命と安心を守る。				
	目的(どんな状態にしたいのか)	DV相談を受けることにより、相談者の様々な相談内容に即した適切な対応を行い、配偶者等からの暴力の防止及び被害者の保護を図り、被害者等の福祉の向上及び自立支援に資する。必要な時には、緊急避難支援及び緊急一時保護を実施することにより、生命を守る。				
III 投入費用						
実施年度		令和5年度 決算額(千円)	令和6年度(千円)			令和6年度事業の主な経費(千円)※当初予算ベース
			当初予算額	年度末予算額	決算額	
経費		4,467	5,711	5,711	4,612	○報酬 3,803千円 ○職員手当等 584千円 ○共済費 462千円 ○報償費 306千円 ○旅費 309千円 ○需用費 125千円 ○役務費 41千円 ○負担金補助及び交付金 25千円 ○扶助費 56千円
財源	県・国支出金	0	1,062	1,062	1,042	
	地方債		0	0		
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	4,467	4,649	4,649	3,570	
IV 指標						
成果指標名(計算式)			令和4年度	令和5年度	令和6年度中間値	令和6年度
DV被害者相談件数		目標値	180	180	90	180
		実績	228	314	150	336
						令和7年度
						—
V 事中評価						
評価視点		妥当性	高い	有効性	高い	効率性
事業が半年経過し生じた課題等		事業の方向	現状のまま維持する			高い
昨年度と同程度の相談件数となっており、引き続き被害者支援を継続することが必要であり、11月の女性に対する暴力をなくす運動実施期間及びオレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン実施期間に併せたキャンペーンを実施し、市民への啓発及び相談窓口の周知に努める。						
翌年度予算の要求方針(改革・改善案等)		予算の方向	現状維持			
DV被害者支援及び事務処理の迅速化を図るため、引き続き相談から自立に向けて相談者に寄り添った支援を行うとともに、DV被害者に対するワンストップサービスの提供に努める。また、DV被害者への適切で効果的な支援を行うために、DV相談員の資質向上を図る必要があり積極的に研修会等へ参加し、事業を継続していく。						
VI 事後評価						
成果	総合評価(令和6年度)		A:計画通りに事業を進めることが適当			
DV相談件数は、昨年度比22件増の336件であった。子育て支援課経由の相談や他市からの避難による相談支援が増加しており、関係機関と連携しながら、相談者に寄り添った自立までの適切な支援を行うとともに、講演会やロビー展等の開催によるDV防止啓発、相談支援員資質向上並びに新規相談支援員養成のための講座の実施など、引き続き、計画通りに事業を進める。						

令和6年度事務事業評価表

I 基礎情報			事後評価	2024	03467_02		
事業名(行目名称)		DV対策推進費	細事業名	新居浜ほっとねっと補助金			
総合計画	まちづくり	人権・協働・社会教育・文化・スポーツ・コミュニティ	施策	男女共同参画社会の形成			
	基本計画	DV対策の推進	担当課	男女参画・市民相談課			
II 事務事業の実施概要							
事務事業内容	対象(誰・何を)	市民	数値	113,466人			
	手段(どうやって)	・DV被害者等からの電話相談、面接相談に応じ、問題解決と自立までの援助事業、一時保護、同行支援など、きめ細かいサポートの実施 ・女性の自己決定権と子どもの権利を保障する啓発講座や広報活動の実施					
	目的(どんな状態にしたいのか)	新居浜ほっとねっとの会員が培ってきた知識や経験、ネットワークを活用することにより、DV被害者が精神的回復を得て自立すること、不登校・虐待など問題のある家庭の女性や子どもの回復が図られること					
III 投入費用							
実施年度		令和5年度 決算額(千円)	令和6年度(千円)			令和6年度事業の主な経費(千円)※当初予算ベース	
			当初予算額	年度末予算額	決算額		
経費		285	285	285	141	○負担金補助及び交付金 285千円	
財源	県・国支出金	0	0	0	0		
	地方債		0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	285	285	285	141		
IV 指標							
成果指標名(計算式)			令和4年度	令和5年度	令和6年度中間値	令和6年度	令和7年度
相談件数		目標値	0	0	0	0	0
		実績	239	341	120	242	—
V 事中評価							
評価視点		妥当性	高い	有効性	高い	効率性	高い
事業が半年経過し生じた課題等		事業の方向	現状のまま維持する				
NPO法人としては、令和6年8月で解散手続きが完了したが、引き続き、任意団体として被害者からの電話及び面談により、自立に向けたサポートや保護に努め、市や関係機関と連携し、協力関係を図っている。市では行えていない、被害者の心の回復に焦点をあてた研修も実施している。今年度補助金については、10月申請に向け準備を進めている。							
翌年度予算の要求方針(改革・改善案等)		予算の方向	現状維持				
市では配偶者暴力相談支援センターを設置しているが、より多くの窓口でDV問題等に対応でき、行政だけではカバーできない同行支援やきめ細かい相談対応、被害者の心のケア等に対応することは有効な取組である。また今年度施行された「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」では、民間団体との「共同」による支援が記載されていることから、引き続き事業実施する必要がある。							
VI 事後評価							
成果	総合評価(令和6年度)		A:計画通りに事業を進めることが適当				
新居浜ほっとねっとは、NPO法人としては8月に解散手続きを完了しているが、以降は任意団体として面接・電話相談、同行支援活動を行うなど、配偶者暴力相談支援センターでは担うことのできない部分を含めたきめ細かいサポートを実施している。DV被害者の精神的回復のための講座については令和6年度の実施を見送ったが、令和7年度からの再開を予定しており、講演会開催や情報誌・HPを使った広報活動などDV防止啓発事業も計画している。今後も継続した補助を行い、計画通りに事業を進める。							

令和〇年度 事務事業評価表

I 基礎情報							
事業名(行目名称)				細事業名			
総合計画	フィールド			施策			
	基本計画			担当課			
II 事務事業の実施概要							
事務事業内容	対象(誰・何を)			数値			
	手段(どうやって)						
	目的(どんな状態にしたいのか)						
III 投入費用							
実施年度		令和〇年度 決算額(千円)	令和〇年度(千円)			令和〇年度事業の主な経費(千円)※当初予算ベース	
			当初予算額	現執行額	決算額		
経費							
財源	県・国支出金			-			
	地方債			-			
	その他			-			
	一般財源			-			
IV 指標							
成果指標名(計算式)			令和〇年度	令和〇年度	令和〇年度中間値	令和〇年度	令和〇年度
		目標値			-		
		実績					-
V 事中評価							
評価視点		妥当性		有効性		効率性	
事業が半年経過し生じた課題等		事業の方向					
翌年度予算の要求方針(改革・改善案等)		予算の方向					
VI 事後評価							
成果	総合評価(令和〇年度)						
事中評価	作成担当者		最終評価責任者				
事後評価	作成担当者		最終評価責任者				